

## ■ デモ版について

- ・動作環境は WindowsXP SP3 以降となります。
- ・販売大臣対応版、顧客大臣対応版ともに ERP 版が PC にインストールされている必要があります。
- ・顧客大臣対応版はサンプルデータの「応研エステ(会員管理)【DEMODATA】」を使用する必要があります。  
**これ以外のデータを使用するとエラーが発生します。**
- ・販売大臣対応版は特にデータは選びませんが、「応研クリーニング」等のサンプルデータの使用を推奨します。

## 起動方法

1. **[注意！]**顧客大臣対応版は、まず通信事務次官デモ版をインストールしたフォルダに移動し、設定ファイルの書き換えを行います。  
以下のファイルをメモ帳やテキストエディタで開き、顧客大臣の実行ファイルパス名をインストールした PC に合わせて書き換えてください。  
\* 販売大臣対応版はこの作業は必要ありません。

ファイル名 : dajinpath.ini

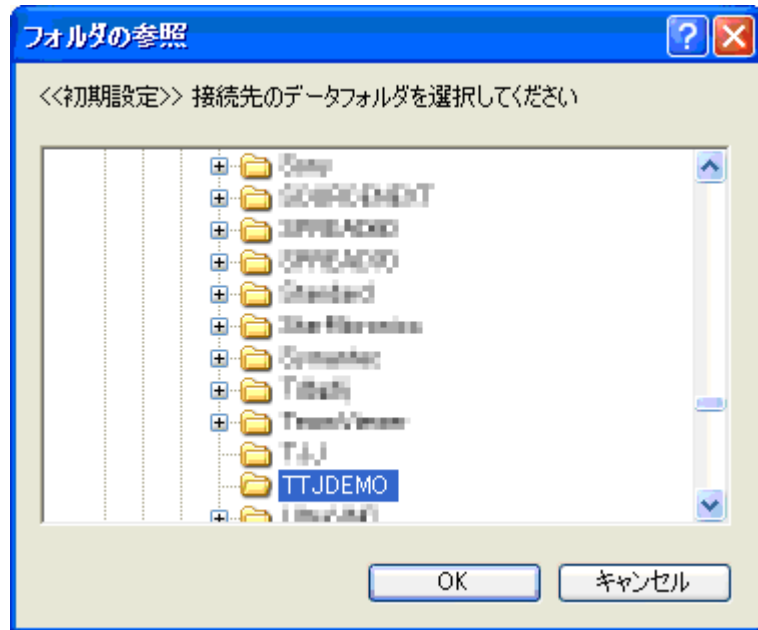
[Dajin]

;顧客大臣の実行ファイルパス

Path=C:¥Program Files¥OHKENT09¥CUWIN¥BIN¥CuErp.exe ←この部分のみを書き換えます。

- 2.通信事務次官を起動します。

3.初回起動時は以下の画面が表示されますので、そのまま「OK」を選択してください。



4. デモ版の使用方法は通信事務次官を起動すると、データ読み込みの後、以下のフォームが表示されます。

ボタンのキャプションの電話番号から電話が掛かってきたというイメージになります。

任意の番号で着信させたい場合は右のテキストボックスに電話番号を入れて着信ボタンをクリックしてください。

注意) 電話番号と顧客大臣、販売大臣を連動させる為には、電話番号を大臣に登録する必要があります。

## ■ 通信事務次官機能追加について

販売大臣対応版、顧客大臣対応版ともに GoogleMap との連動機能を追加しました。

着信番号	0929285861	着信日時	
得意先コード	00001		10/06/10 10:02:55
得意先名1	[不明] [不明]		
得意先名2			
郵便番号	〒81-0001	以前の着信	[不明] [不明] 2010/06/10 10:02:21
住所1	福岡県 飯塚市 大字 1-1-1		
住所2			
担当者	0	先方担当者	
前回締日	2007/11/25	前回残高	3,760
回収予定		FAX	
得意先区分1	協賛	得意先区分2	協賛
HPアドレス			
コメント1			
コメント2			

識別番号

2

着信履歴経由でデータ編集。閉じるまで受話器と連動しません

閉じる(E) 関連付けを追加(A) 地図表示 売上傳票(J) 関連付け編集(B)

顧客情報ポップアップの住所1の内容で GoogleMap の画面を表示します。但しインターネットに接続されている必要があります。  
(住所の書式によっては表示できない場合もあります。)